

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年09月19日

計画の名称	箕面市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業													
計画の期間	令和03年度～令和05年度(3年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	箕面市													
計画の目標	公園利用者の安全・安心の確保等を目的とし公園のトイレやその周辺を重点的に改築を行いバリアフリー化を実現する。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		90	A	90	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 令和3年	中間目標値 令和4年	最終目標値 令和5年
1	改築によるバリアフリー化が実現する公園トイレと周辺通路の割合の増加			
	改築によるバリアフリー化が実現した公園トイレと周辺通路の割合 バリアフリー化が実現した公園トイレとその周辺通路の数/バリアフリー化の計画のある公園トイレと周辺通路の数×100	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---



事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
箕面市みどりまちづくり部公園緑地室により実施	R6年度9月
	公表の方法
	箕面市HPに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	老朽化した公園トイレを撤去し、新たに公園トイレや周辺通路をバリアフリー化を行うことで整備前と比較してより多くの市民の公園利用を促進した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	公園トイレを整備したことで、子育て世代はもとより、その他の世代の公園利用に増加が見られた。
特記事項（今後の方針等）	
トイレの清掃などを引き続き適切な管理を行い、長きにわたり子育て世代にとって交流の場をなるよう努める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終 目標値	100%
	最終 実績値	100%